

事業番号	410
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	総合運動場施設整備事業							担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	スポーツ推進課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	スポーツ推進係			
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		19 スポーツ		5 スポーツ施設を充実する					
		副目的										
	予算区分	款	10	項	6	目	2	大	4	中	3	
	根拠法令・個別計画											
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	施設の維持管理により、体育施設の安全・円滑な運営を図る。										
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 施設整備工事等の契約事務、工事立会い・調整事務を実施した。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 総合運動場スコアボード等改修工事(9,870千円) 陶グラウンド庇設置工事(12,075千円) 設計・監理委託(2,447千円) 手数料(41千円)</p> <p>その他財源の内訳 体育施設整備基金繰入金(15,000千円)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 自動火災報知設備等改修工事(11,000千円) 設計・監理委託料(1,345千円)</p>										
	受益者負担	無										

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	19,898	0	24,433	12,345	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.00	0.10	0.10
			人件費	千円	533	0	533	533
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円			0	0
	費用合計	千円	20,431	0	24,966	12,878		
	対前年比	%		0.0	#DIV/0!	51.5		
財源	一般財源	千円	20,431	0	9,966	12,878		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	15,000	0		

業 績	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25	
	工事修繕件数	件	目標		1	0	3	1
			実績		1	0	3	
			目標					
			実績					
			目標					
			実績					
	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25	
	野球場・多目的グラウンド利用者	人	目標		54,562	54,562	54,562	54,562
			実績		73,277	71,997	82,103	
		目標						
		実績						

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	総合運動場のスコアボード及び非常用放送設備の改修、陶グラウンドに庇の設置を実施し、目標達成に至りました。		
		事業実施における課題	老朽化に伴う機械設備の更新及び施設の改修には、多額な費用が必要なことから計画的に施工していく必要がある。		
		事業を縮小・廃止したときの影響	利用者の安全、安心な施設運営ができない。		
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	施設の老朽化に伴う機器の更新及び設備の改修を実施する。		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
		判定理由	利用者が安全で安心して利用できる施設を維持していくため、計画的に修繕を行っていく必要がある。		
26年度以降の改善案		安全、安心な施設管理の運営を維持するため、迅速かつ的確な修繕を実施する。			

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。ただし、施設の改修にあたっては、施設の長寿命化を考慮して実施すること。